つばさ

第 25 号

発行責任者／瀬端　毅
編集委員／仁平　光洋
藤田　華枝
神奈川知芳
武井　大輔
木名瀬直美

（題字　片野直哉）

平成23年12月15日発行

〒309-1107
茨城県筑西市門井1677-21
TEL.0296-57-5125 FAX.0296-57-5126
URL http://www.kohtokukai.jp
E-mail:sumireen@intio.or.jp

すみれ園文化祭

目　次

第２８回　納涼祭・バーベキュー昼食会……２・３
すみれ園文化祭……４・５
外出スナップ紹介・第１０回　音楽祭……６・７
トリムバレー・新しい加湿器の紹介・寄贈・編集後記……８

納涼祭の思い出

富樫　仁

納涼祭が開催される一週間前、ＴＶをつけた時に、たまたま氷川きよしさんが歌っていました。その時の氷川さんと、今回納涼祭で歌われたものまねの「星きよし」さんとの相違点をさがしてみました。

一つは襟にフワフワしたものが巻きついていないことと、もう一つはフリがやや小さかったように見えました。しかし、皆さんから「きよしコール」の掛け声が何度もあり盛り上がったと思います。

また、トロンボーン演奏は、真剣さがヒシヒシ伝わり大変良かったと思います。何かの機会に演奏しに来ていただきたいと思います。

次回、またこの場所で皆様にお会いしたいと思います。『頑張ろう日本』

九月二十八日（水）バーベキュー昼食会開催

生活支援員　早瀬　泉

平成二十三年九月二十八日（水）に県西総合公園にて素晴らしい秋空のもと、バーベキュー昼食会を行いました。メニューには、お肉、野菜、魚介類、焼きそば、焼きおにぎりなどの十五種類の焼き物をご用意させて頂きました。バーベキュー昼食会はおいしいものを食べて元気になる行事であり、近場ではありますが広い公園でのんびりと食事ができてご満足していただけたかなと思います。

今年もボランティアの方々にご協力を頂き、ご利用者様・ご家族様もとても楽しそうに過ごされていました。私はバーベキューの実行委員になるのは初めてで、何事にも不安でいろいろと心配な事もありました。しかし、すみれ園に帰るまで天候にも恵まれ事故もなく行えてとても良かったです。

最後になりましたが、ご家族様、協和ライオンズクラブ・ライオンズクラブこだま支部の皆様にご協力頂き、ありがとうございました。

青空の下で食べるご飯は最高!!

すみれ園 十一月五日(土) 文化祭開催

文化祭

生活支援員　苅部　知寛

今年の文化祭の目玉は、石岡市にある障害者支援施設の光風荘のご利用者様・職員によるハンドベル演奏会でした。

まず午前の部は屋台で昼食を食べながらカラオケを行いました。屋台は、肉巻きおにぎり・塩むすび・豚汁・塩焼きそば・焼き鳥・北海道コロッケ・たい焼き・ティラミス・ぶどうゼリーを用意しました。とくに人気があったのが、肉巻きおにぎりと塩むすびでした。光風荘の方々にも昼食会に参加して頂きました。その時に一人の方に「すみれ園のごはんは、美味しいね。」と言う言葉を頂いた事が嬉しかったです。

カラオケは、すみれ園のご利用者様や職員、そして光風荘の方に歌って頂いて、とても盛り上がりました。私もカラオケの司会という大役を頂き不慣れではありましたが、皆様の協力により、無事終えることが出来ました。

午後の光風荘のティンカーベルによるハンドベル演奏会は、とてもすばらしい演奏で何名かのご利用者様は、感動して涙を流している姿も見られました。

これからもご利用者様に楽しんで頂けるよう、職員一同努めていきたいと思います。

食堂に各活動のポスター・
作品を展示しました。
日頃の活動の様子を紹介したり
作品に触れる事が出来た良い
機会になったと思います。

結び編み

生活支援主任　神奈川　知芳

文化祭に展示した「結び編み」の作品について紹介したいと思います。

結び編みは木の枠に糸を張り、毛糸を一本一本結んで作っていく作品です。作品を作った木済様は右手に障害があるため、左手だけで根気づよく糸を結びました。六月から、毎日熱心に行い約5ヶ月間で完成させることが出来ました。

作品のテーマは"日本が元気になるように笑顔を!!"平和の象徴のスマイルマークと日本の国旗を合わせた図柄になっています。展示場で作品を見て頂いたご家族様からも「感動した。元気になった。」などの言葉をいただきご本人様も満足そうでした。

この後の木済様の目標は、ナイスハート美術展での入賞だそうです。

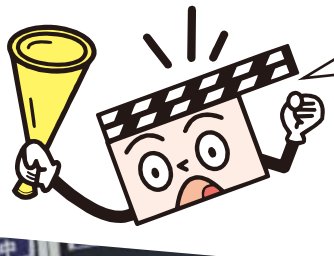
外出スナップ

茨城県自然博物館

でっかいなっ！

さいたまスーパーアリーナ

広いね～！



映画ってたのしいね！

映画鑑賞

ひたち海浜公園

音楽祭を終えて

生活支援員　仁平　光洋

連日の暑い中、七月六日に茨城県心身障害者福祉協会が主催する第十回音楽祭にご利用者様五名、職員五名、計十名で参加しました。

今年度は、三月十一日に発生した東日本大震災を受け、みんなで元気を出して行こう！とのことで全員一致団結をして音楽祭で使用する歌の歌詞カード作成を行ったり、今年の音楽祭に合ったユニホームや応援旗を作ったりと一生懸命に頑張りました。

また、連日業務の合間をみてリハビリ室にてカラオケの器具を使い何度も練習に励みました。

惜しくも賞を逃してしまったもののみんな精根こめて歌に臨む事が出来ました。最後には他の参加者のみなさんよりたくさんの拍手をいただき良い思い出になった事と思います。

トリムバレー大会

精進あるのみ！

再スタート

生活支援員　猪野　達也

『ピピーッ！』試合終了の笛の音と同時に『連覇』という夢は一瞬にして消え去り、その場で立ち往生して動けませんでした。ご利用者様の涙を見て、負けた事を初めて実感しました。

私が初めて出場した二年前の大会では三位に入賞し、昨年は、悲願の初優勝を果たす事が出来ました。〝絶対に負けるはずがない〟と、過信しすぎていたのかもしれません。しかし、結果は三位。この一年、『連覇』を目標とし、ご利用者様が一生懸命練習してきた姿を誰よりも見てきただけに、準決勝で敗退してしまうことは、受け入れ難い現実でした。優勝できる実力があったのにも関らず、大会では力を出し切れずに負けてしまった事が凄く悔やまれます。トリムバレーは、前でプレーするご利用者様と後ろでプレーする職員が、より息の合ったプレーが出来るかが勝負の分かれ目であり、最大の魅力でもあります。前（ご利用者様）だけが良くても、後（職員）だけが良くても勝てません。今回の結果を真摯に受け止め、日頃からのコミュニケーションを大事にし、来年は王者奪回に向け、またご利用者様と共にチーム一丸となり、頑張りたいと思います。

新しい加湿器を導入しました！

近年インフルエンザウィルスが猛威をふるっています。すみれ園では感染症対策として新たにストリーマ技術を搭載した加湿空気清浄機を購入しました。

寄贈物品

◎斎藤　幹雄　様
◎大木　海　様

寄付金

◎酒寄ひで子　様

＊皆様からの温かいご寄付、ご寄贈を頂きまして心から感謝しております。
ありがとうございました。

編集後記

やっと節電の夏を乗り越えて、ほっと一息と思いきや十一月に入っても二十五度を越える日があり気温の高低が続いていました。また最近よくニュースで見かけますがこれから夏より厳しい節電の冬が待っているそうです。夏場はピーク時の節電ですみましたが、冬場は暖房の使用が途切れる事がない為、政府からは住宅のエアコンの温度設定を二十℃にするように呼びかけられています。私は娘が生まれたばかりなので暖房を使用しないわけにもいかず、あまり節電には協力できないかもしれませんができる限りの事は行い、皆で協力してこの冬を乗り越えられたらなと思っています。

D・T